

## 校長室より

令和 3年9月30日  
校長 植野 博之



秋の気配が少しずつ感じられるようになりました。2学期がスタートして、早1ヶ月になります。9月に入った頃は、コロナ感染状況が広がる中、修学旅行を延期する等、児童生徒達が楽しみにしていた行事や催し等制限があり、大変ご迷惑をおかけしました。

今、中学部3年生、高等部3年生はひとつひとつの授業を大切にしながら生活の質の向上を目指したり、卒業後も考え、進路も意識し、現場実習や模試等がんばっています。また2学期は、文化祭等大きな行事もあります。

何より健康にも気をつけながら、コロナ禍においてもできることを通して1日1日大切にしていきたいと思います。

### 一学部（和歌山病院入院生）二学部（通学生）全校集会！

みはま支援学校では、和歌山病院に入院し、病院内のベットサイドや病棟内の少し広いディールーム等で、授業を日々受けている児童生徒がいます（一学部）。日常的に、医療的ケア（喀痰吸引 人工呼吸器等）を必要とする児童生徒も多く、健康状態に配慮しながら、様々な感覚刺激（視覚 聴覚 触覚等）を授業の中で取り入れながら、主体性を高めています。



9月24日（金）には、和歌山病院入院生（一学部）と通学生（二学部）との交流の一環として、全校集会がオンラインで行われました。各教室や病室など14ヶ所をリモートで繋ぎ、普段お互いに直接は会うことができにくい状況ですが、画面越しに互いの顔が見えてとても嬉しい瞬間でした。二学部の授業の様子を紹介し、はじめと最後には一学部のみんまも知っている歌を歌い、温かい全校集会となりました。



### 和歌山大学寺川剛央教授が、窯業の窯焼きしてくださいました！ （二学部 通学生 選択美術グループ）

1学期に、和歌山大学寺川教授が来校してください、選択美術の時間に窯業でろくろの使い方を教えてくださいました。

ろくろを使うのは初めての生徒ばかりで、とても緊張しながら制作しましたが、力のいれ加減等とても優しくわかりやすく教えてくださいました。



先日、白系の釉薬を大学で塗ってください、焼き上がった茶碗やコップを届けていただきました。

とても素敵な落ち着いた出来映えに生徒達、教員共に感謝、感謝です。どうもありがとうございました。



## 和歌山大学武田鉄郎教授、本校の授業見学されました！

11月28日（火）和歌山大学の武田教授が、本校二学部の西田先生の高等部国語「現代文B」の授業参観されました。

毎年、11月には和歌山県病弱教育研究会が本校を会場として行われ、県内の病弱支援学級の先生や県内の支援学校の先生が参加され、病弱支援の実践交流や講演会を行います。

武田先生は、本研究会のアドバイザーでもあり、今回発表予定の国語の教科学習の中での自立活動（個別の課題等）にどう取り組むかを視点を授業参観していただきました。

先生と生徒との信頼関係に裏付けされた安心感のある授業展開の中で、生徒の見方、考え方を登場人物に投影しながら生徒達が発信している姿に関心されていました。

特別支援教育において、自立活動は教科等学習の中でも組み入れながら、生徒の特性を伸ばしたり、困り感等へ迫ります。

11月12日（金）の午後、本校にて研究発表会をします。是非また興味のある方はご参加ください。



## 児童生徒作品紹介！

一学部（和歌山病院入院生）  
小学部児童の作品 指紋アート  
かわいい動物がいっぱい！  
感触と色を確かめながら出来ました



二学部（通学生）  
高等部1年生徒の作品（戦艦）  
すべて紙工作で、糊は一切使用せず、  
設計図から立体まで制作します。

